（様式１）

豊能教総第492号

令和8年10月29日

文部科学大臣　殿

豊能町長　　上浦　登

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第９に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

１．施設整備計画の名称

豊能町公立学校施設整備計画

２．計画期間

令和６年度～令和７年度（２年間）

（担当）
豊能町教育委員会
こども未来部　教育総務課
住所：大阪府豊能郡豊能町余野414-1
電話：072-739-3426

（様式2）

3. 事後評価の実施

（1） 実施時期

令和8年9月に実施

（2） 評価の方法

教育委員会事務局において、目標の達成状況を評価するための指標を検討し、計画期間終了後、作成した指標に基づき達成度合いの評価を行う。

4. 総合的な所見

本町西地区の3小学校1中学校を1つの義務教育学校として再編し、東地区の1小学校1中学校を統合した義務教育学校とともに東西両地区に2つの義務教育学校を整備し、令和8年4月から開校することができた。

5. 各目標の達成状況

（1） 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した　／　達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】　(目標を達成した) ／ 達成できなかった

【所見】

旧中学校の施設を全面改修し、新たに義務教育学校として整備することにより1年生から9年生が学校生活を過ごせるよう施設整備を実施した。 小体育館として活用できる多目的室や共同調理場の様子を見ることができるランチルームを整備するとともに、全ての教室及び体育館への空調整備や、トイレ棟を増築する等、教育環境の質的向上を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

（様式3）

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記）
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間（契約～完成）			
吉川中学校（Ⅰ期工事）	(4)	統合(改修)	校	R	R6.6～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校（Ⅰ期工事）	(4)	統合(改修)	屋	R	R7.3～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校（Ⅰ期工事）	(4)	屋外教育環境	－	－	R6.6～R8.3	R8.3.31		
(仮称)豊能町共同調理場（Ⅰ期工事）	(4)	共同調理場(新増築)	－	S	R6.6～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校	(4)	統合(改修)	屋	R	R7.3～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校（Ⅱ期工事）	(4)	統合(改修)	校	R	R6.6～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校（Ⅱ期工事）	(4)	統合(改修)	屋	R	R7.3～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校(99期工事)	(4)	統合(改修)	校	R	R6.6～R8.3	R8.3.31		
吉川中学校（Ⅱ期工事）	(4)	屋外教育環境	－	－	R6.6～R8.3	R8.3.31		
(仮称)豊能町共同調理場（Ⅱ期工事）	(4)	共同調理場(新増築)	－	S	R6.6～R8.3	R8.3.31		